

若者を戦場に送るな 日本共産党



折り目

戦争立法

いつでもどこでもどんな戦争でも海外で武力行使が可能に

力あわせんSTOP

安倍政権は、集団的自衛権行使容認の「閣議決定」具体化の法案を今月中旬に国会提出し、今国会中の成立を狙っています。

世論は反対が多数派

この法案は、「国民の命を守ること」とは全く関係なく、アメリカが世界で起こすどんな戦争にも自衛隊を参戦させる、日本を「海外で戦争する国」に変える—「戦争立法」が正体です。

国民世論の多数は憲法や9条の「改正」、「戦争立法」の今国会成立に反対です。日本共産党は、「戦争立法」反対の一点で力を合わせようとして訴えています。

日本共産党

近畿民報

2015年5月 No.2(第195号)
発行/日本共産党国會議員団
近畿ブロック事務所

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

